

報道関係各位

インフォブリッジ、中国「デジタル製品に関する調査」の結果を発表

～デジタル製品を購入したい理由、「生活の楽しみが増えるから」が 56.3%～

中国・インドを中心としたアジアでマーケティングリサーチおよびコンサルティング事業を行う INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.(会社所在地:中国香港 Managing Director 繁田奈歩 以下:インフォブリッジ)は、2009年3月5日、「デジタル製品に関する調査」の調査結果を発表しました。

本調査は、中国三大都市に住む 20～40 代の「デジタル製品の購入トレンド」および「購買行動の変化」の把握を目的としています。

【調査結果 TOPICS】

- デジタル製品の保有、「デスクトップ PC」85%と最も高い
- デジタル製品を購入したい理由、「生活の楽しみが増えるから」が 56.3%
- 「1,000 元の商品を買うとしたら」、「情報を事前によく集めて購入」が 1.15 ポイント
- 自らの価値観、「人に聞く前にインターネットで検索する」が 58%

【調査概要】

| | |
|--------|--|
| 調査タイトル | デジタル製品に関する調査 |
| 調査目的 | 中国三大都市に住む 20～40 代の「デジタル製品の購入トレンド」および「購買行動の変化」の把握 |
| 調査方法 | インターネットリサーチ |
| 調査対象 | 北京、上海、広州在住の 20 代～40 代男女 個人月収:2000 元以上(有職者)、世帯月収 4,000 元以上(有職者意外) 2009 年にデジタル製品を購入したいと思っている人 |
| 調査国 | 中国 |
| 調査エリア | 北京・上海・広州 |
| 調査会社 | Embrain IB CHINA Co.,Ltd.(インフォブリッジホールディングスの子会社) |
| 調査期間 | 2009 年 01 月 23 日～2009 年 02 月 06 日 |
| サンプル数 | 300 サンプル |
| 調査項目 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人所有デジタル製品 ・2008 年に購入したデジタル製品 ・2009 年に購入したいデジタル製品 ・購入したい理由、購入したい最も当てはまる理由 ・購入時重視ポイント、購入時最重視ポイント ・購買行動 ・購買決定までの過程の変化 ・自分について(1) 2007 年、2009 年の比較(価値観) |

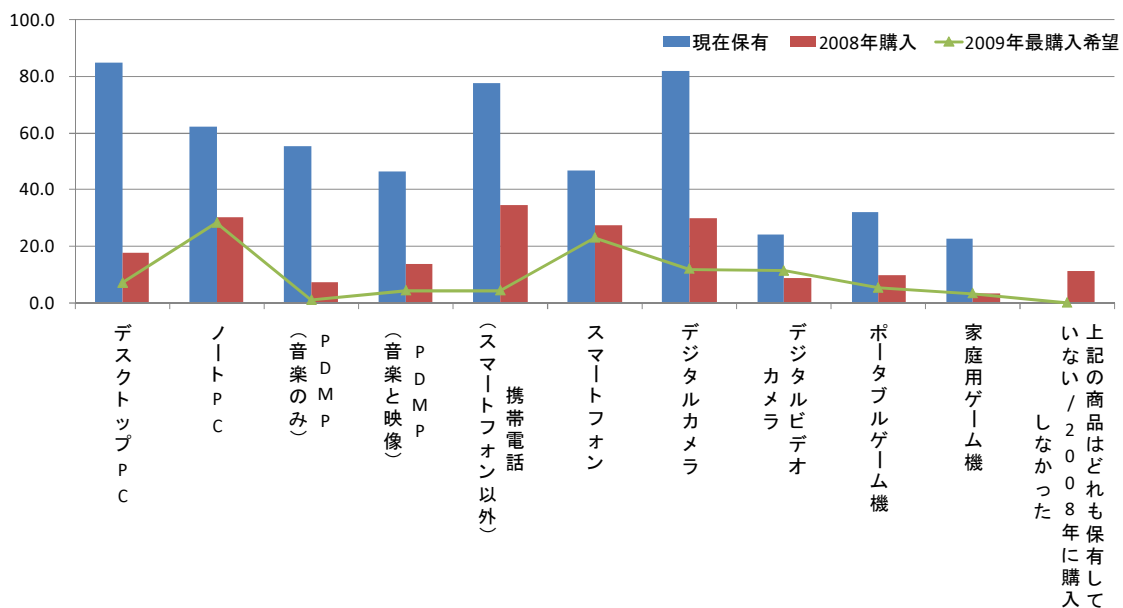
【調査結果概要】

● デジタル製品の保有、「デスクトップ PC」85%と最も高い

現在保有しているデジタル製品を聞いたところ、「デスクトップ PC」85%、「デジタルカメラ」82%、「携帯電話(スマートフォン以外)」77.7%、「PDMP(音楽のみ)」46.3%、は現在保有が他製品比べ高い傾向が見られた。また、2009 年に最も購入したいと考えている製品については、現在保有していない商品を購入したいという傾向が見られるため、現在保有している商品については、低い傾向が見られる。

さらに、スマートフォンは現在所有が低いが、2009 年の最も購入したい商品で購入意欲が高く、「ノート PC」については、2008 年に購入したデジタル製品、2009 年に購入したいデジタル製品の両方で高い傾向が見られる。

Q:現在所有している商品、2008 年に購入した商品、2009 年に購入したい商品①



Q:現在所有している商品、2008 年に購入した商品、2009 年に購入した商品②

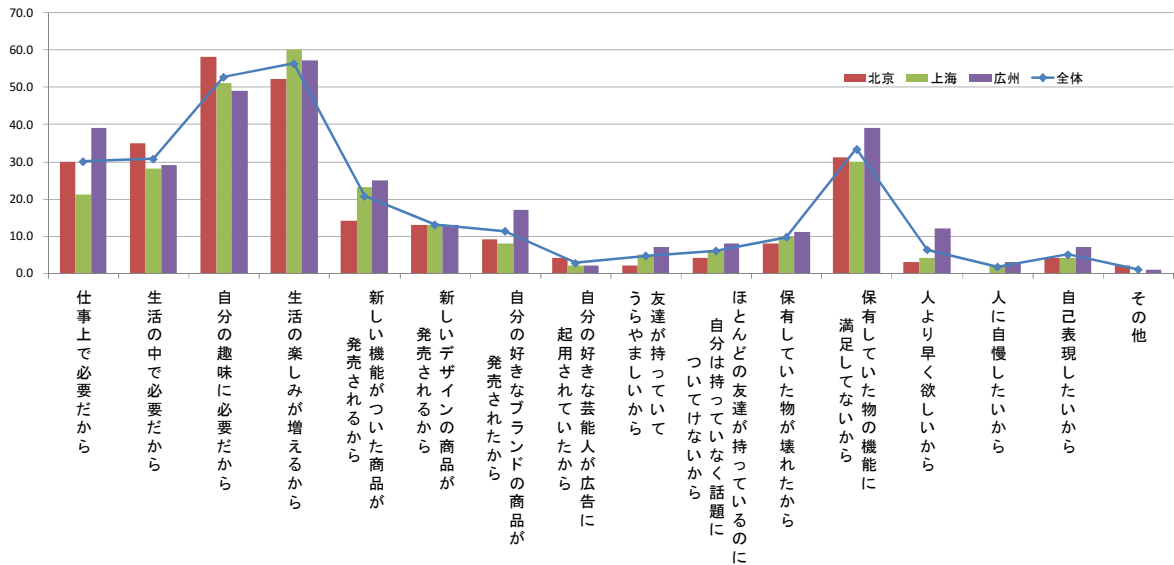
| | 1 位 | 2 位 | 3 位 |
|----------------------|---------------------|---------|------------|
| 保有デジタル商品 | PC(デスクトップ) | デジタルカメラ | PC(ノート) |
| 2008 年に購入したデジタル製品 | 携帯電話 (スマートフォン以外) | PC(ノート) | デジタルカメラ |
| 2009 年に購入したいデジタル製品 | PC(ノート) | スマートフォン | デジタルビデオカメラ |
| 2009 年に最も購入したいデジタル製品 | PC(ノート) | スマートフォン | デジタルカメラ |

※PDMP は、「ポータブルデジタルミュージックプレイヤー」の略称

● **デジタル製品を購入したい理由、「生活の楽しみが増えるから」が 56.3%**

デジタル製品を購入したい理由を聞いたところ、全体では「生活の楽しみが増えるから」が 56.3%で最も高く、次いで「自分の趣味に必要なだから」が 52.7%、「保有していた物の機能に満足していないから」が 33.3%となった。地域別で見ると、北京で「自分の趣味に必要なだから」が 58.0%と他地域に比べ高く、広州では「仕事上で必要だから」が 39.0%、「自分の好きなブランドの商品が発売されたから」が 17.0%と他地域に比べ高い傾向が見られる。

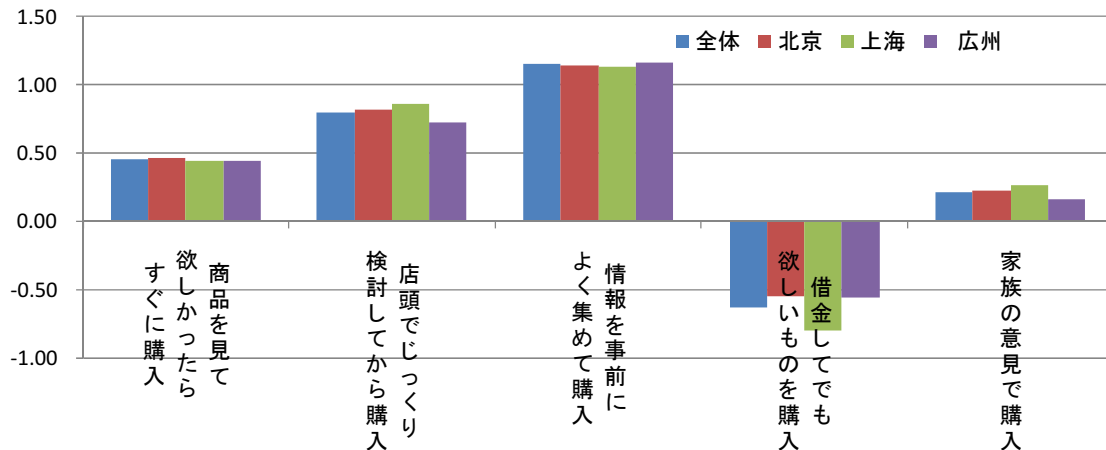
Q:あなたが“欲しいと選択した商品”を最も欲しいと思った理由に当てはまる回答をお答えください。



● **「1,000 元の商品を買うとしたら」、「情報を事前によく集めて購入」が 1.15 ポイントと高い傾向**

「1,000 元の商品を買うとしたら」という質問をしたところ、全体では「情報を事前によく集めて購入」が 1.15 ポイントで最も高く、次いで「店頭でじっくり検討してから購入」が 0.80 ポイント、「商品を見て欲しかったらすぐに購入」が 0.46 ポイントとなった。その一方、「借金してでも欲しいものを購入」は、どの地域でも低い傾向が見られた。

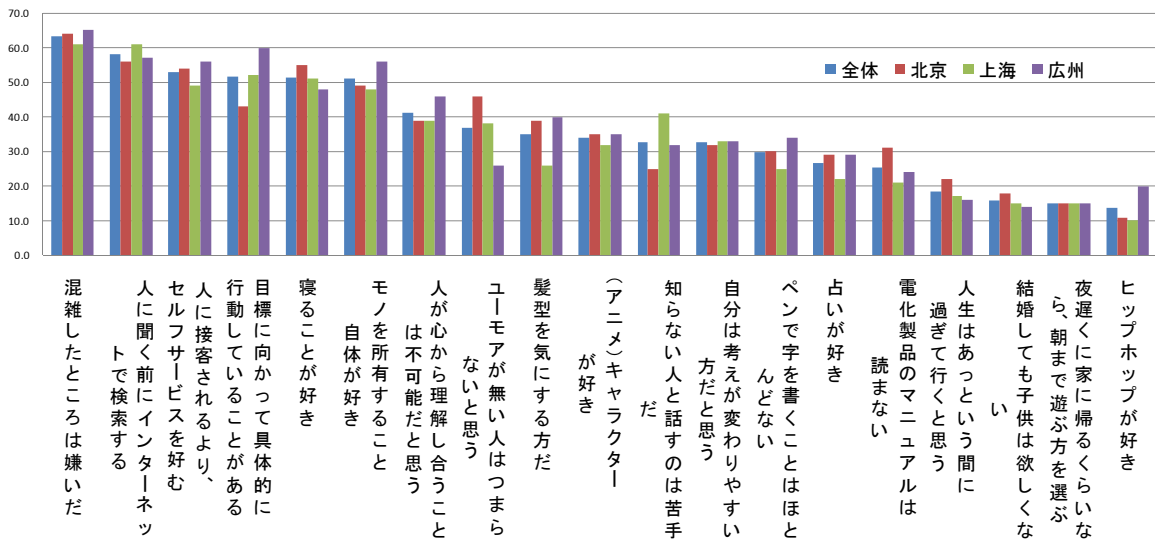
Q:あなたが『約 1000 元の商品(商品の特定はない)』を購入するとした時のあなたの行動が、次の文章の行動に当てはまる程度をお答えください。



● 自らの価値観、「人に聞く前にインターネットで検索する」が58%

全体では「混雑したところは嫌いだ」が63.3%で最も高く、次いで「人に聞く前にインターネットで検索する」が58%、「人に接客されるより、セルフサービスを好む」が53%となっており、2年前の同調査に比べ、他人の目やメンツよりも自分の価値観・意志を優先していることがわかる。

Q:以下の項目について、自分に当てはまるものを選んでください。



以上

■インフォブリッジ社とは

インフォブリッジ社は中国とインドを中心にマーケティングサービスを提供する企業です。アジア進出企業皆様の知恵袋として中国、インド他アジアのさまざまな情報を提供し、クライアントの企業価値向上を目指します。

社名:INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.

設立日:2006年

代表者:繁田 奈歩

事業内容:マーケティングリサーチ事業、マーケティングコンサルティング事業、情報発信事業、その他事業(ビジネスサポート)

●報道関係・各種メディアおよびレポート購入に関するお問い合わせ

INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.(www.infobridgeasia.com/)

◆東京オフィス(担当:小野健太郎)

住所:東京都港区六本木7-3-13 トラストイ5階

TEL:03-5770-3134 FAX:03-5770-3164

◆上海オフィス(広報担当:深水エリナ)

住所:9F C-D, Haiyi Building, No.310, TianShan Rd, Shanghai

TEL:+86-21-3353-8666 FAX:+86-21-3353-8781

◆東京オフィス・上海オフィス・デリーオフィス共通お問い合わせ

MAIL: info@infobridgeasia.com